

平成20年度 児童生徒の問題行動等生徒指導上の諸問題に関する調査の結果（小・中学校における不登校児童・生徒及び高等学校における長期欠席・中途退学の状況）について

【神奈川県 公立学校分】
（確定値）

神奈川県教育委員会教育局
子ども教育支援課児童生徒指導室

資料目次

結果の概要・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・ P 1～2

[小・中学校]

- (1 - 1) 不登校児童・生徒数 (30日以上欠席者) ・・・・・・・・ P 3～5
- (1 - 2) 不登校児童・生徒の在籍学校数・・・・・・・・ P 6
- (1 - 3) 学年別不登校児童・生徒数・・・・・・・・ P 6
- (1 - 4) 不登校となったきっかけと考えられる状況・・・・・・・・ P 7
- (1 - 5) 不登校状態が継続している理由・・・・・・・・ P 8
- (1 - 6) 不登校児童・生徒への指導結果状況・・・・・・・・ P 9
- (1 - 7) 「指導の結果登校する又はできるようになった児童・生徒」に特に
効果のあった学校の措置 (校) ・・・・・・・・ P10
- (1 - 8) 相談・指導等を受けた学校内外の機関等及び指導要録上出席扱いと
した児童・生徒数 (人) ・・・・・・・・ P11
- (1 - 9) 学校外の機関等で相談・指導等を受け、指導要録上出席扱いとした
児童・生徒数 (人) ・・・・・・・・ P12
- (1 - 10) 自宅におけるIT等を活用した学習活動を指導要録上出席扱いとした
児童・生徒数 (人) ・・・・・・・・ P12
- (1 - 11) 不登校の状態が前年度から継続している児童・生徒数・・・・・・・・ P12
- (1 - 12) 教育委員会が設置する「教育支援センター (適応指導教室) 」の状況・・ P12

[高等学校]

- (2 - 1) 高等学校における理由別長期欠席者数・・・・・・・・ P13～14
- (2 - 2) 課程・学科・学年別不登校生徒数・・・・・・・・ P15
- (2 - 3) 不登校生徒数のうち中途退学・原級留置になった生徒数・・・・・・・・ P15
- (2 - 4) 不登校状態が前年度から継続している生徒数・・・・・・・・ P15
- (2 - 5) 不登校となったきっかけと考えられる状況・・・・・・・・ P16
- (2 - 6) 不登校状態が継続している理由・・・・・・・・ P17
- (2 - 7) 相談・指導等を受けた学校内外の機関等・・・・・・・・ P18
- (3 - 1) 中途退学者数及び中途退学率の推移・・・・・・・・ P19
- (3 - 2) 事由別中途退学者数・・・・・・・・ P20
- (3 - 3) 経済的理由の具体的な状況・・・・・・・・ P20
- (3 - 4) 課程・学科・学年別中途退学者数・・・・・・・・ P21
- (3 - 5) 課程・学科・学年別懲戒による退学者数・・・・・・・・ P22
- (3 - 6) 課程・学科・学年別原級留置者数・・・・・・・・ P22
- (3 - 7) 課程・学科・学年別再入学者数・・・・・・・・ P22
- (3 - 8) 編入学者数・・・・・・・・ P22

平成20年度 児童生徒の問題行動等生徒指導上の諸問題に関する調査（小・中学校における不登校児童・生徒及び高等学校における長期欠席・中途退学の状況）の結果の概要について【神奈川県 公立学校分】（確定値）

[小・中学校]

1 不登校児童・生徒数

小・中学校の不登校児童・生徒数は10,039人（昨年度より63人減少）で、出現率は1.49%（昨年度より0.02ポイント低下）。

- ・ 小学校の不登校児童数は2,047人（昨年度より106人減少）で、出現率は0.43%（昨年度より0.03ポイント低下）。
- ・ 中学校の不登校生徒数は7,992人（昨年度より43人増加）で、出現率は4.00%（昨年度より0.02ポイント低下）。

【参考】長期欠席児童・生徒数（学校基本調査より）

小・中学校の長期欠席児童・生徒数は13,770人（昨年度より445人減少）で、出現率は2.04%（昨年度より0.08ポイント低下）。また、長期欠席児童・生徒数に占める不登校の割合は72.9%（昨年度より1.83ポイント上昇）。

- ・ 小学校、中学校ともに、長期欠席児童・生徒数及び出現率とも昨年度より減少、低下した。

2 不登校となったきっかけと考えられる状況

小学校、中学校ともに、「その他本人に関わる問題」が最も多く、次いで小学校では「親子関係をめぐる問題」「いじめを除く友人関係をめぐる問題」、中学校では、「いじめを除く友人関係をめぐる問題」「学業の不振」の順となっている。

「その他本人に関わる問題」とは、「極度の不安や緊張、無気力等で、他に特に直接のきっかけとなるような事柄が見あたらない」等の状況を言う。

3 不登校状態が継続している理由

小学校、中学校ともに、「不安など情緒的混乱」「無気力」「いじめを除く他の児童生徒との関係」の順に多い。

4 不登校児童・生徒への指導結果状況

指導の結果、登校する又はできるようになった児童・生徒の割合（学校復帰率）は、小学校で31.9%（昨年度より3.9ポイント低下）、中学校で32.0%（昨年度より0.9ポイント低下）。

5 「指導の結果登校する又はできるようになった児童・生徒」に特に効果のあった学校の措置

小学校では「登校を促すため、電話をかけたたり迎えに行くなどした。」（255校 不登校児童在籍学校数654校に占める割合 39.0%）に続き、「家庭訪問を行い、学業や生活面での相談にのるなど様々な指導・援助を行った。」（186校 同28.4%）、「保護者の協力を求めて、家族関係や家庭生活の改善を図った。」（182校 同27.8%）の順。

中学校では、「スクールカウンセラー、相談員等が専門的に相談にあたった。」（292校 不登校生徒在籍学校数409校に占める割合 71.4%）に続き、「家庭訪問を行い学業や生活面での相談にのるなど様々な指導・援助を行った。」（286校 同69.9%）、「登校を促すため、電話をかけたたり迎えに行くなどした。」（269校 同65.8%）の順。

[高等学校]

6 高等学校の長期欠席の状況

高等学校における長期欠席者数は、全日制定時制をあわせて、7,502人（昨年度より31人増加）で、在籍者数に占める割合は、6.06%（昨年度より0.03ポイント低下）。

全日制は、4,577人（昨年度より218人減少）で、在籍者数に占める割合は、3.95%。

定時制は、2,925人（昨年度より249人増加）で、在籍者数に占める割合は、37.46%。

高等学校における不登校生徒数は、2,389人（昨年度より242人増加）で、在籍者数に占める割合は1.93%（昨年度より0.18ポイント上昇）。

- ・ 不登校生徒のうち中途退学に至った者は842人（昨年度より16人減少）。
 - ・ 不登校生徒のうち原級留置となった者は157人（昨年度より63人減少）。
 - ・ 不登校状態が前年度より継続している者は709人（昨年度より89人増加）。
- 不登校となったきっかけは「学業の不振」が20.3%（昨年度より10.4ポイント低下）で最も多い。不登校状態が継続している理由は「無気力」が38.6%（昨年度より3.9ポイント上昇）で最も多い。

学校外の施設や機関で相談・指導を受けた不登校生徒数は196人で不登校生徒数に占める割合は8.2%（昨年度より6.5ポイント低下）。

7 中途退学の状況

中途退学者数は全日制定時制をあわせて3,144人で、昨年度と比べ147人減少。

中途退学者数は3,144人で、在籍者数に占める割合は2.5%（昨年度より0.2ポイント低下）。

- ・ 「学校生活・学業不適応」を事由とした中途退学者の割合は全日制43.6%（昨年度より1.0ポイント上昇）定時制31.4%（昨年度より5.3ポイント低下）。
- ・ 「進路変更」を事由とした中途退学者の割合は全日制37.5%（昨年度より1.5ポイント上昇）定時制35.5%（昨年度より5.8ポイント上昇）

「経済的理由」を事由とした中途退学者は65人（昨年度より47人減少）で、経済的理由の具体的な状況は「授業料の滞納があった者」は60.0%（今回はじめて調査）。

懲戒による退学、原級留置、再入学、編入学について

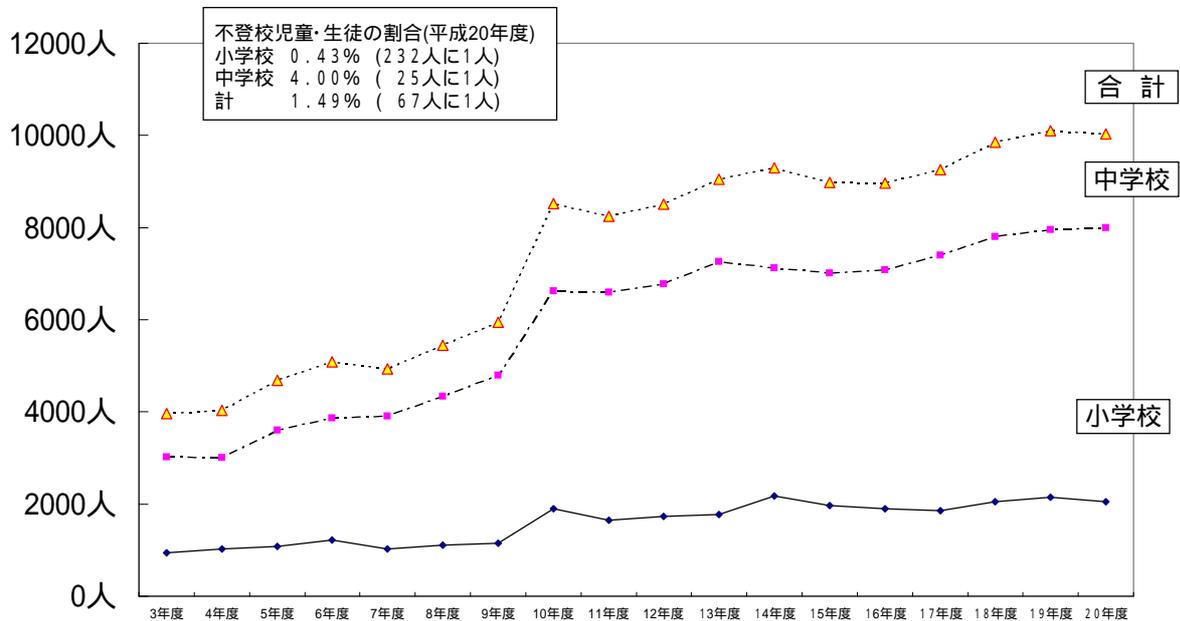
- ・ 退学者は2人（昨年度より2人増加）。
- ・ 原級留置者は、592人（昨年度より124人減少）。
- ・ 平成20年度以前に中途退学した者のうち再入学した者は18人（昨年度より28人減少）。
- ・ 平成20年度以前に中途退学した者のうち編入学した者は152人（昨年度より170人減少）。

(1-1) 不登校児童・生徒数(30日以上欠席者) 神奈川県

区分	小学校			中学校			計		
	(A) 全児童数 (人)	(B) 不登校児童数 出現率 (B/A×100) (%)	不登校児童数の 増減率(%)	(A) 全生徒数 (人)	(B) 不登校生徒数 出現率 (B/A×100) (%)	不登校生徒数の 増減率(%)	(A) 全児童・生徒数 (人)	(B) 不登校児童・生 徒数 出現率 (B/A×100) (%)	不登校児童・生 徒数の増減率 (%)
3年度	538,816	942 (0.17)	-	286,230	3,022 (1.06)	-	825,046	3,964 (0.48)	-
4年度	523,626	1,029 (0.20)	9.2	273,060	3,002 (1.10)	0.7	796,686	4,031 (0.51)	1.7
5年度	510,401	1,079 (0.21)	4.9	257,808	3,607 (1.40)	20.2	768,209	4,686 (0.61)	16.2
6年度	499,356	1,219 (0.24)	13.0	245,602	3,861 (1.57)	7.0	744,958	5,080 (0.68)	8.4
7年度	487,323	1,026 (0.21)	15.8	237,307	3,905 (1.65)	1.1	724,630	4,931 (0.68)	2.9
8年度	471,538	1,102 (0.23)	7.4	233,874	4,341 (1.86)	11.2	705,412	5,443 (0.77)	10.4
9年度	459,642	1,151 (0.25)	4.4	230,087	4,789 (2.08)	10.3	689,729	5,940 (0.86)	9.1
10年度	452,936	1,900 (0.42)	65.1	223,600	6,625 (2.96)	38.3	676,536	8,525 (1.26)	43.5
11年度	448,955	1,644 (0.37)	13.5	215,077	6,599 (3.07)	0.4	664,032	8,243 (1.24)	3.3
12年度	445,809	1,726 (0.39)	5.0	208,985	6,776 (3.24)	2.7	654,794	8,502 (1.30)	3.1
13年度	447,963	1,780 (0.40)	3.1	205,176	7,267 (3.54)	7.2	653,139	9,047 (1.39)	6.4
14年度	451,946	2,179 (0.48)	22.4	200,182	7,123 (3.56)	2.0	652,128	9,302 (1.43)	2.8
15年度	457,401	1,969 (0.43)	9.6	194,953	7,007 (3.59)	1.6	652,354	8,976 (1.38)	3.5
16年度	461,323	1,895 (0.41)	3.8	191,846	7,074 (3.69)	1.0	653,169	8,969 (1.37)	0.1
17年度	467,340	1,854 (0.40)	2.2	192,418	7,399 (3.85)	4.6	659,758	9,253 (1.40)	3.2
18年度	471,352	2,051 (0.44)	10.6	194,015	7,806 (4.02)	5.5	665,367	9,857 (1.48)	6.5
19年度	472,013	2,153 (0.46)	5.0	197,604	7,949 (4.02)	1.8	669,617	10,102 (1.51)	2.5
20年度	475,205	2,047 (0.43)	4.9	199,652	7,992 (4.00)	0.5	674,857	10,039 (1.49)	0.6

(注) 調査対象: 神奈川県公立小・中学校

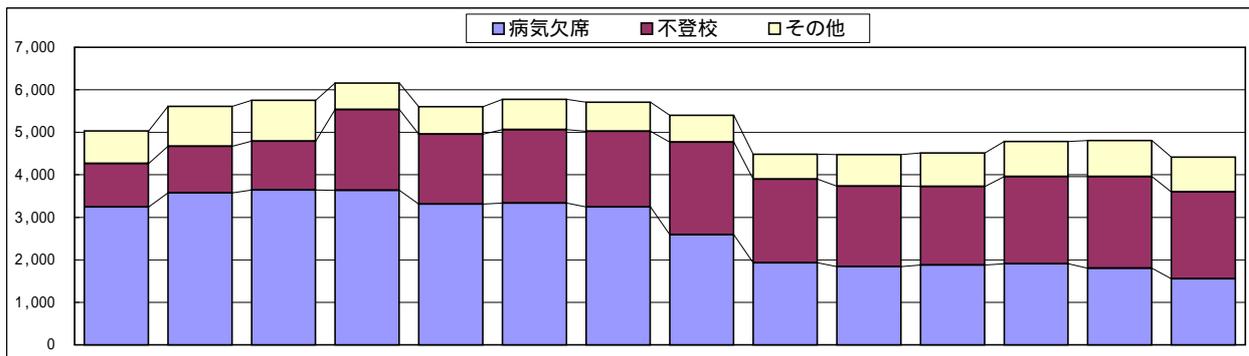
不登校児童・生徒数の推移



【参考】「学校基本調査」結果より

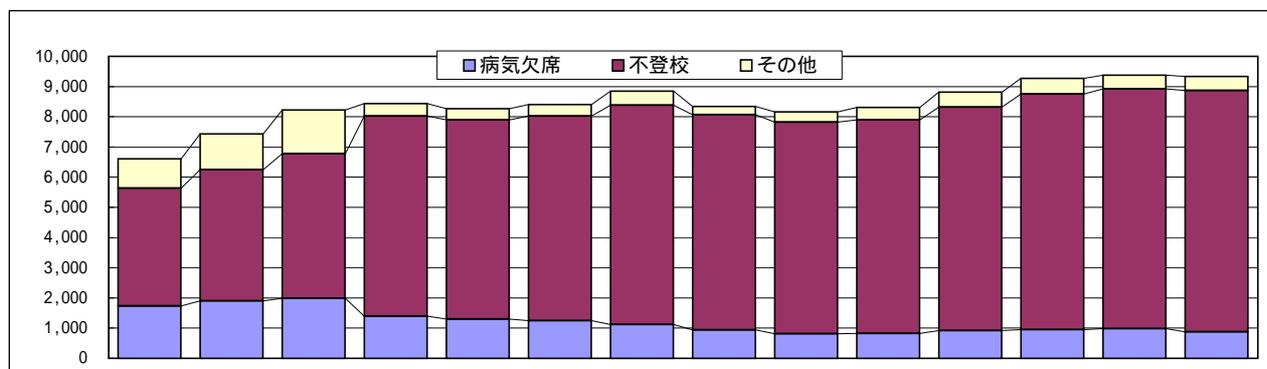
神奈川県公立小・中学校 理由別長期欠席（30日以上）児童・生徒数の推移

小学校



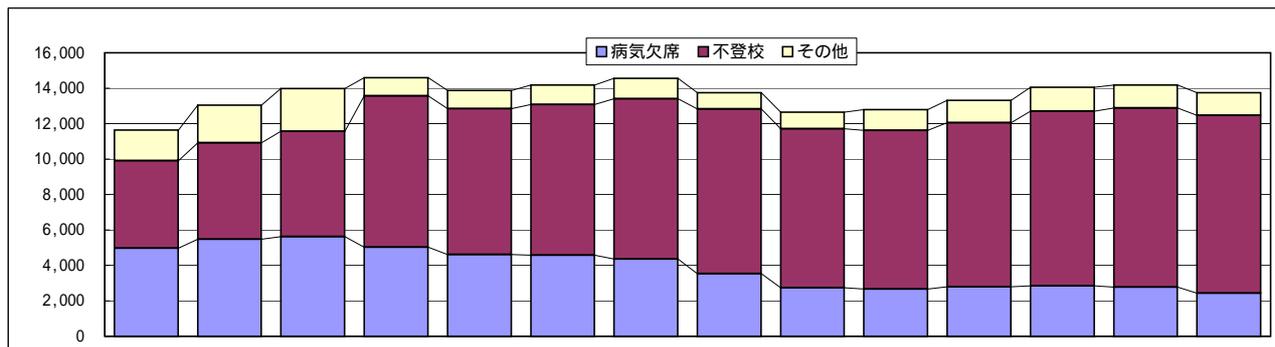
	平成7年度	平成8年度	平成9年度	平成10年度	平成11年度	平成12年度	平成13年度	平成14年度	平成15年度	平成16年度	平成17年度	平成18年度	平成19年度	平成20年度
病欠欠席	3,243	3,573	3,639	3,638	3,312	3,334	3,241	2,591	1,927	1,837	1,874	1,905	1,802	1,551
経済的理由	7	24	6	11	16	16	18	20	6	7	7	8	7	5
不登校	1,026	1,102	1,151	1,900	1,644	1,726	1,780	2,179	1,969	1,895	1,854	2,051	2,153	2,047
(出現率)	0.21%	0.23%	0.25%	0.42%	0.37%	0.39%	0.40%	0.48%	0.43%	0.41%	0.40%	0.44%	0.46%	0.43%
その他	764	939	964	623	650	717	687	629	586	744	783	830	855	822
長期欠席合計	5,040	5,638	5,760	6,172	5,622	5,793	5,726	5,419	4,488	4,483	4,518	4,794	4,817	4,425
(出現率)	1.03%	1.20%	1.25%	1.36%	1.25%	1.30%	1.28%	1.20%	0.98%	0.97%	0.97%	1.02%	1.02%	0.93%
全児童数	487,323	471,538	459,642	452,936	448,955	445,809	447,963	451,946	457,401	461,323	467,340	471,352	472,013	475,205
長期欠席に占める不登校の割合	20.36%	19.55%	19.98%	30.78%	29.24%	29.79%	31.09%	40.21%	43.87%	42.27%	41.04%	42.78%	44.70%	46.26%

中学校



	平成7年度	平成8年度	平成9年度	平成10年度	平成11年度	平成12年度	平成13年度	平成14年度	平成15年度	平成16年度	平成17年度	平成18年度	平成19年度	平成20年度
病欠欠席	1,734	1,906	1,985	1,398	1,296	1,249	1,117	938	815	822	922	947	978	874
経済的理由	43	26	44	27	14	20	21	13	16	12	11	8	23	11
不登校	3,905	4,341	4,789	6,625	6,599	6,776	7,267	7,123	7,007	7,074	7,399	7,806	7,949	7,992
(出現率)	1.65%	1.86%	2.08%	2.96%	3.07%	3.24%	3.54%	3.56%	3.59%	3.69%	3.85%	4.02%	4.02%	4.00%
その他	971	1,187	1,449	408	375	384	461	279	339	416	492	516	448	468
長期欠席合計	6,653	7,460	8,267	8,458	8,284	8,429	8,866	8,353	8,177	8,324	8,824	9,277	9,398	9,345
(出現率)	2.80%	3.19%	3.59%	3.78%	3.85%	4.03%	4.32%	4.17%	4.19%	4.34%	4.59%	4.78%	4.76%	4.68%
全生徒数	237,307	233,874	230,087	223,600	215,077	208,985	205,176	200,182	194,953	191,846	192,418	194,015	197,604	199,652
長期欠席に占める不登校の割合	58.70%	58.19%	57.93%	78.33%	79.66%	80.39%	81.96%	85.27%	85.69%	84.98%	83.85%	84.14%	84.58%	85.52%

小・中学校合計



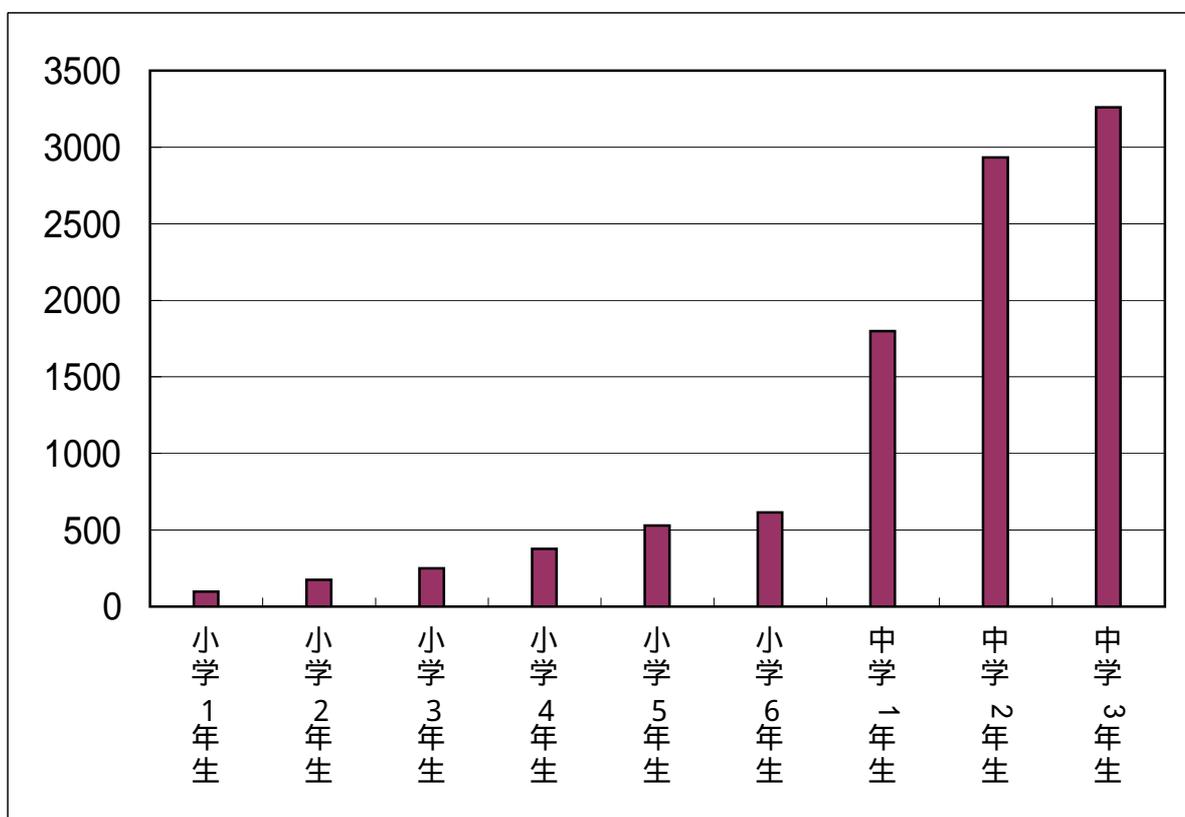
	平成7年度	平成8年度	平成9年度	平成10年度	平成11年度	平成12年度	平成13年度	平成14年度	平成15年度	平成16年度	平成17年度	平成18年度	平成19年度	平成20年度
病欠欠席	4,977	5,479	5,624	5,036	4,608	4,583	4,358	3,529	2,742	2,659	2,796	2,852	2,780	2,425
経済的理由	50	50	50	38	30	36	39	33	22	19	18	16	30	16
不登校 (出現率)	4,931 0.68%	5,443 0.77%	5,940 0.86%	8,525 1.26%	8,243 1.24%	8,502 1.30%	9,047 1.39%	9,302 1.43%	8,976 1.38%	8,969 1.37%	9,253 1.40%	9,857 1.48%	10,102 1.51%	10,039 1.49%
その他	1,735	2,126	2,413	1,031	1,025	1,101	1,148	908	925	1,160	1,275	1,346	1,303	1,290
長期欠席合計 (出現率)	11,693 1.61%	13,098 1.86%	14,027 2.03%	14,630 2.16%	13,906 2.09%	14,222 2.17%	14,592 2.23%	13,772 2.11%	12,665 1.94%	12,807 1.96%	13,342 2.02%	14,071 2.11%	14,215 2.12%	13,770 2.04%
全生徒数	724,630	705,412	689,729	676,536	664,032	654,794	653,139	652,128	652,354	653,169	659,758	665,367	669,617	674,857
長期欠席に 占める不登校の割合	42.17%	41.56%	42.35%	58.27%	59.28%	59.78%	62.00%	67.54%	70.87%	70.03%	69.35%	70.05%	71.07%	72.90%

(1 - 2) 不登校児童・生徒の在籍学校数 神奈川県

区分	公立学校総数 (A) (校)	不登校児童・生徒 在籍学校数(B)(校)	比率(%) (B/A × 100)
小学校	864	654	75.7
中学校	414	409	98.8
計	1,278	1,063	83.2

(注)調査対象：神奈川県公立小・中学校

(1 - 3) 学年別不登校児童・生徒数 神奈川県



	小学1年生	小学2年生	小学3年生	小学4年生	小学5年生	小学6年生	中学1年生	中学2年生	中学3年生
20年度	98	176	251	377	530	615	1,799	2,933	3,260

(注)調査対象：神奈川県公立小・中学校

(1 - 4) 不登校となったきっかけと考えられる状況 神奈川県

区分		小学校	中学校	計
学校生活に起因	いじめ	66人 3.2%	449人 5.6%	515人 5.1%
	いじめを除く友人関係をめぐる問題	311人 15.2%	1,814人 22.7%	2,125人 21.2%
	教職員との関係をめぐる問題	76人 3.7%	171人 2.1%	247人 2.5%
	学業の不振	239人 11.7%	1,256人 15.7%	1,495人 14.9%
	クラブ活動、部活動等への不応	13人 0.6%	307人 3.8%	320人 3.2%
	学校のきまり等をめぐる問題	20人 1.0%	354人 4.4%	374人 3.7%
	入学、転編入学、進級時の不応	94人 4.6%	338人 4.2%	432人 4.3%
	小計	819人 40.0%	4,689人 58.7%	5,508人 54.9%
家庭生活に起因	家庭の生活環境の急激な変化	219人 10.7%	510人 6.4%	729人 7.3%
	親子関係をめぐる問題	499人 24.4%	988人 12.4%	1,487人 14.8%
	家庭内の不和	170人 8.3%	483人 6.0%	653人 6.5%
	小計	888人 43.4%	1,981人 24.8%	2,869人 28.6%
本人の問題に起因	病気による欠席	213人 10.4%	618人 7.7%	831人 8.3%
	その他本人に関わる問題	1,000人 48.9%	3,686人 46.1%	4,686人 46.7%
	小計	1,213人 59.3%	4,304人 53.9%	5,517人 55.0%
その他		312人 15.2%	517人 6.5%	829人 8.3%
不明		143人 7.0%	450人 5.6%	593人 5.9%
不登校児童・生徒数		2,047人	7,992人	10,039人

(注1) 調査対象：神奈川県公立小・中学校

(注2) 複数回答可（各区分の人数の合計は不登校児童・生徒数とはならない）

(注3) パーセンテージは、各区分における不登校児童・生徒数に対する割合

(1 - 5) 不登校状態が継続している理由 神奈川県

理由	具体例	小学校	中学校	計
いじめ	いじめを受けているため登校できない。	26人 1.3%	166人 2.1%	192人 1.9%
いじめを除く他の児童生徒との関係	クラスになじむことができないなどの問題で登校できない。	239人 11.7%	1,237人 15.5%	1,476人 14.7%
教職員との関係	教職員との人間関係で登校できない。	42人 2.1%	87人 1.1%	129人 1.3%
その他の学校生活上の影響	授業がわからない、試験が嫌いであるなどの上記以外の学校生活上の影響で登校できない。	203人 9.9%	728人 9.1%	931人 9.3%
あそび・非行	遊ぶためや非行グループに入ったりして登校しない。	29人 1.4%	1,184人 14.8%	1,213人 12.1%
無気力	無気力でなんとなく登校しない。登校しないことへの罪悪感が少なく、迎えにいたり強く催促すると登校するが長続きしない。	603人 29.5%	2,273人 28.4%	2,876人 28.6%
不安など情緒的混乱	登校の意志はあるが身体の不調を訴え登校できない、漠然とした不安を訴え登校しない等、不安を中心とした情緒的な混乱によって登校しない(できない)。	892人 43.6%	2,766人 34.6%	3,658人 36.4%
意図的な拒否	学校に行く意義を認めず、自分の好きな方向を選んで登校しない。	172人 8.4%	703人 8.8%	875人 8.7%
その他	上記のいずれにも該当しない。	459人 22.4%	1,044人 13.1%	1,503人 15.0%
不登校児童・生徒数		2,047人	7,992人	10,039人

(注1) 調査対象：神奈川県公立小・中学校

(注2) 複数回答可(各区分の人数の合計は不登校児童・生徒数とはならない)

(注3) パーセンテージは、各区分における不登校児童・生徒に対する割合

(1 - 6) 不登校児童・生徒への指導結果状況 神奈川県

区 分	小 学 校		中 学 校		計	
	人数(人)	構成比(%)	人数(人)	構成比(%)	人数(人)	構成比(%)
指導の結果登校する又は できるようになった児童・ 生徒	654	31.9	2,560	32.0	3,214	32.0
指導中の児童・生徒	1,393	68.1	5,432	68.0	6,825	68.0
うち継続した登校に は至らないものの好 ましい変化が見られ るようになった児 童・生徒	363	17.7	1,522	19.0	1,885	18.8

(注)調査対象：神奈川県公立小・中学校

(1 - 7) 「指導の結果登校する又はできるようになった児童・生徒」に特に効果のあった学校の措置(校) 神奈川県

区 分			小 学 校		中 学 校		計	
			校数	計	校数	計	校数	計
学校 内での 指導の 改善 工夫	1	不登校の問題について、 研修会や事例研究会を通 じて全教師の共通理解を 図った。	142	1,378	175	1,826	317	3,204
	2	全ての教師が当該児童生 徒に触れ合いを多くする などして学校全体で指導 にあたった。	137		161		298	
	3	教育相談担当の教師が専 門的に指導にあたった。	81		129		210	
	4	養護教諭が専門的に指導 にあたった。	101		157		258	
	5	スクールカウンセラー、 相談員等が専門的に相談 にあたった。	156		292		448	
	6	友人関係を改善するため の指導を行った。	150		199		349	
	7	教師との触れ合いを多く するなど、教師との関係 を改善した。	173		208		381	
	8	授業方法の改善、個別の 指導など授業がわかるよ うにする工夫を行った。	115		113		228	
	9	様々な活動の場面におい て本人が意欲をもって活 動できる場を用意した。	165		152		317	
	10	保健室等特別の場所に登 校させて指導にあたっ た。	158		240		398	
家庭 への 働き かけ	11	登校を促すため、電話を かけたり迎えに行くなど した。	255	623	269	762	524	1,385
	12	家庭訪問を行い、学業や 生活面での相談にのるな ど様々な指導・援助を 行った。	186		286		472	
	13	保護者の協力を求めて、 家族関係や家庭生活の改 善を図った。	182		207		389	
他の 機関 との 連携	14	教育相談センター等の相 談機関と連携して指導に あたった。	111	143	168	250	279	393
	15	病院等の医療機関と連携 して指導にあたった。	32		82		114	
16	その他	24	24	55	55	79	79	

(注1) 調査対象：神奈川県公立小・中学校

(注2) 複数回答可

(1 - 8) 相談・指導等を受けた学校内外の機関等及び指導要録上出席扱いとした児童・生徒数(人)

神奈川県

区 分	小 学 校		中 学 校		計			
	相談・指導等を受けた人数	指導要録上出席扱いした人数	相談・指導等を受けた人数	指導要録上出席扱いした人数	相談・指導等を受けた人数(A)	不登校児童・生徒数におけるAの割合	指導要録上出席扱いした人数(B)	B / A
教育支援センター (適応指導教室)	229	185	1,173	1,043	1,402	14.0%	1,228	87.6%
教育センター等教育委員会 所管の機関(を除く)	329	98	555	263	884	8.8%	361	40.8%
児童相談所, 福祉事務所	201	37	445	73	646	6.4%	110	17.0%
保健所, 精神保健福祉センター	92	19	123	11	215	2.1%	30	14.0%
病院, 診療所	230	10	596	38	826	8.2%	48	5.8%
民間団体, 民間施設	78	23	187	77	265	2.6%	100	37.7%
上記以外の機関等	89	17	278	51	367	3.7%	68	18.5%
上記 ~ の機関等での 相談・指導を受けた人数	898	377	2,807	1,514	3,705	36.9%	1,891	51.0%
養護教諭による専門的な 指導を受けた人数	434	-	979	-	1,413	14.1%	-	-
スクールカウンセラー, 相談員等による専門的な相談を受けた人数	823	-	2,524	-	3,347	33.3%	-	-
上記 , による 相談・指導を受けた人数	1,018	-	3,018	-	4,036	40.2%	-	-
上記 ~ , による 相談・指導を受けた人数	1,368	-	4,701	-	6,069	60.5%	-	-

(注1) 調査対象：神奈川県公立小・中学校

(注2) ~ 、 、 については複数回答であり、 、 、 は実数

(1 - 9) 学校外の機関等で相談・指導等を受け、指導要録上出席扱いとした児童・生徒数(人) 神奈川県

小学校	377
中学校	1,514
計	1,891

(注)調査対象:神奈川県公立小・中学校

(1 - 10) 自宅におけるIT等を活用した学習活動を指導要録上出席扱いとした児童・生徒数(人) 神奈川県

	指導要録上出席扱いとした児童生徒数(a)	(a)のうち「9」の機関等においても指導要録上の出席扱いを受けた児童生徒数
小学校	20	8
中学校	25	9

(注)調査対象:神奈川県公立小・中学校

(1 - 11) 不登校の状態が前年度から継続している児童・生徒数 神奈川県

小学校

区 分	2年生	3年生	4年生	5年生	6年生	計
平成20年度不登校児童数(人)	176	251	377	530	615	1,949
うち19年度から継続	77	104	188	263	312	944
比率(%)	43.8	41.4	49.9	49.6	50.7	48.4

中学校

区 分	1年生	2年生	3年生	計
平成20年度不登校生徒数(人)	1,799	2,933	3,260	7,992
うち19年度から継続	552	1,580	2,217	4,349
比率(%)	30.7	53.9	68.0	54.4

(注)調査対象:神奈川県公立小・中学校

(1 - 12) 教育委員会が設置する「教育支援センター(適応指導教室)」の状況 神奈川県

区分	機関数(箇所)	指導員数					
		常勤		非常勤		計	
		人数(人)	割合(%)	人数(人)	割合(%)	人数(人)	割合(%)
都道府県が設置	19年度	0	0	0	0	0	0
	20年度	0	0	0	0	0	0
市町村が設置	19年度	54	37	17.4%	176	82.6%	213
	20年度	56	36	17.6%	169	82.4%	205
計	19年度	54	37	17.4%	176	82.6%	213
	20年度	56	36	17.6%	169	82.4%	205

(2-1) 高等学校における理由別長期欠席者数 神奈川県

	在籍者数	理由別長期欠席者数				
		不登校	経済的理由	病気	その他	計
全日制	115,954	1,617	35	850	2,075	4,577
		1.39%	0.03%	0.73%	1.79%	3.95%
定時制	7,809	772	242	192	1,719	2,925
		9.89%	3.10%	2.46%	22.01%	37.46%
計	123,763	2,389	277	1,042	3,794	7,502
		1.93%	0.22%	0.84%	3.07%	6.06%

(注1) 在籍者数は、平成20年5月1日現在。

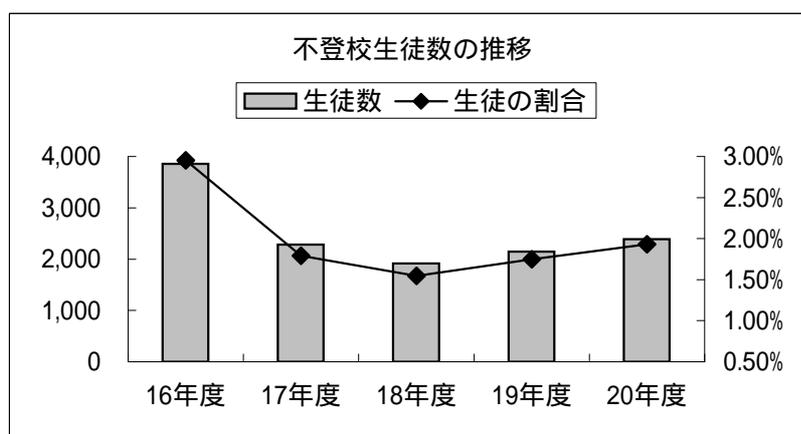
(注2) 本調査における「不登校」については、学校基本調査の小中学校における理由別長期欠席者数において、「不登校」(=何らかの心理的、情緒的、身体的、あるいは社会的要因・背景により、児童生徒が登校しないあるいはしたくともできない状況にあるもの(ただし、「病気」や「経済的な理由」によるものを除く。))に該当するものを計上している。

(注3) パーセンテージは、全生徒数に占める理由別長期欠席者数の割合。

(参考) 高等学校における理由別長期欠席者数の推移 神奈川県

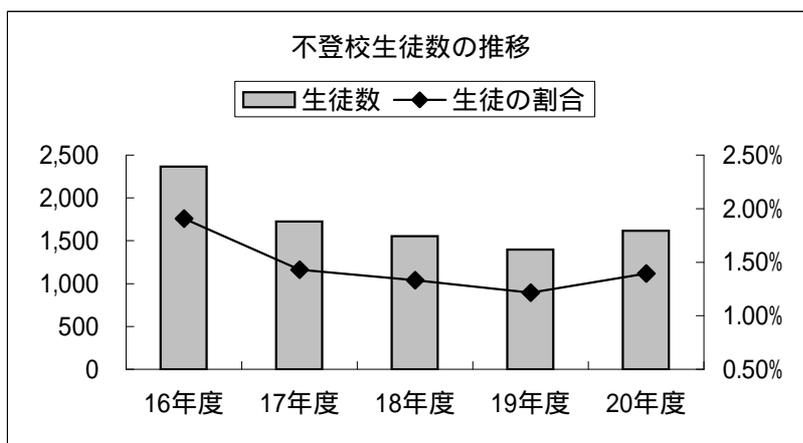
【公立高校】

年度	(A)在籍者数 (人)	理由別長期欠席者数									
		不登校		経済的理由		病気		その他		計	
		(B)生徒数 カッコ内 (B/A×100) (%)	増減率 (%)								
16年度	130,685	3,859 (2.95)	-	242 (0.19)	-	681 (0.52)	-	1,500 (1.15)	-	6,282 (4.81)	-
17年度	127,552	2,285 (1.79)	40.8	227 (0.18)	6.2	980 (0.77)	43.9	3,987 (3.13)	165.8	7,479 (5.86)	19.1
18年度	123,992	1,917 (1.55)	16.1	310 (0.25)	36.6	980 (0.79)	0.0	4,732 (3.82)	18.7	7,939 (6.40)	6.2
19年度	122,709	2,147 (1.75)	12.0	417 (0.34)	34.5	1,160 (0.95)	18.4	3,747 (3.05)	20.8	7,471 (6.09)	5.9
20年度	123,763	2,389 (1.93)	11.3	277 (0.22)	33.6	1,042 (0.84)	10.2	3,794 (3.07)	1.3	7,502 (6.06)	0.4



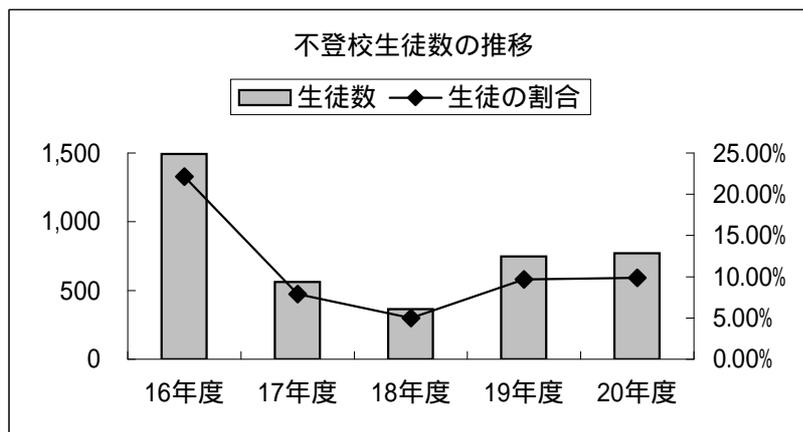
【全日制】

年度	(A)在籍者数 (人)	理由別長期欠席者数									
		不登校		経済的理由		病気		その他		計	
		(B)生徒数 カッコ内 (B/A×100) (%)	増減率 (%)								
16年度	123,940	2,365 (1.91)	-	54 (0.04)	-	593 (0.48)	-	1,037 (0.84)	-	4,049 (3.27)	-
17年度	120,453	1,724 (1.43)	27.1	46 (0.04)	14.8	843 (0.70)	42.2	2,259 (1.88)	117.8	4,872 (4.04)	20.3
18年度	116,661	1,552 (1.33)	10.0	95 (0.08)	106.5	783 (0.67)	7.1	2,591 (2.22)	14.7	5,021 (4.30)	3.1
19年度	114,986	1,399 (1.22)	9.9	80 (0.07)	15.8	921 (0.80)	17.6	2,395 (2.08)	7.6	4,795 (4.17)	4.5
20年度	115,954	1,617 (1.39)	15.6	35 (0.03)	56.3	850 (0.73)	7.7	2,075 (1.79)	13.4	4,577 (3.95)	4.5



【定時制】

年度	(A)在籍者数 (人)	理由別長期欠席者数									
		不登校		経済的理由		病気		その他		計	
		(B)生徒数 カッコ内 (B/A×100) (%)	増減率 (%)								
16年度	6,745	1,494 (22.15)	-	188 (2.79)	-	88 (1.30)	-	463 (6.86)	-	2,233 (33.11)	-
17年度	7,099	561 (7.90)	62.4	181 (2.55)	3.7	137 (1.93)	55.7	1,728 (24.34)	273.2	2,607 (36.72)	16.7
18年度	7,331	365 (4.98)	34.9	215 (2.93)	18.8	197 (2.69)	43.8	2,141 (29.20)	23.9	2,918 (39.80)	11.9
19年度	7,723	748 (9.69)	104.9	337 (4.36)	56.7	239 (3.09)	21.3	1,352 (17.51)	36.9	2,676 (34.65)	8.3
20年度	7,809	772 (9.89)	3.2	242 (3.10)	28.2	192 (2.46)	19.7	1,719 (22.01)	27.1	2,925 (37.46)	9.3



(2-2) 課程・学科・学年別不登校生徒数 神奈川県

(人)

	全日制						定時制		計	
	普通科		専門学科		総合学科					
	不登校 生徒数	(%)	不登校 生徒数	(%)	不登校 生徒数	(%)	不登校 生徒数	(%)	不登校 生徒数	(%)
1年生	294	1.0	118	2.4	-	-	117	7.2	529	1.5
2年生	328	1.1	118	2.3	-	-	67	5.3	513	1.5
3年生	278	1.0	59	1.3	-	-	58	4.9	395	1.2
4年生	-	-	-	-	-	-	28	3.6	28	3.6
単位制	211	2.3	32	2.2	179	2.5	502	16.9	924	4.4
計	1,111	1.2	327	2.0	179	2.5	772	9.9	2,389	1.9

(注)パーセンテージは、各学年別全生徒数に占める不登校生徒数の割合。

(2-3) 不登校生徒のうち中途退学・原級留置になった生徒数 神奈川県

(人)

中途退学	不登校生徒数(A)	2,389
	不登校生徒のうち中途退学 に至った者(B)	842
	(B) / (A) (%)	35.2%
原級留置	不登校生徒数(A)	2,389
	不登校生徒のうち原級留置 に至った者(B)	157
	(B) / (A) (%)	6.6%

(2-4) 不登校状態が前年度から継続している生徒数 神奈川県

区 分	1年生	2年生	3年生	4年生	単位制	計
平成20年度不登校生徒数(人)	529	513	395	28	924	2,389
うち19年度からの継続(人)	125	191	135	13	245	709
その他(人)	140	1	26	5	263	435

(注)「その他」には、不登校生徒のうち前年度の状況が確認できなかった者を計上

区 分		人 数	割 合
学校生活に起因	いじめ	10	0.4%
	いじめを除く友人関係をめぐる問題	321	13.4%
	教職員との関係をめぐる問題	8	0.3%
	学業の不振	485	20.3%
	進路にかかる不安	138	5.8%
	クラブ活動,部活動等への不適応	40	1.7%
	学校のきまり等をめぐる問題	86	3.6%
	入学,転編入学,進級時の不適応	278	11.6%
家庭生活に起因	家庭の生活環境の急激な変化	207	8.7%
	親子関係をめぐる問題	103	4.3%
	家庭内の不和	63	2.6%
本人の問題に起因	病気による欠席	191	8.0%
	その他本人に関わる問題	442	18.5%
その他		64	2.7%
不明		411	17.2%

(注1)調査対象:公立高等学校

(注2)複数回答可とする。

(注3)パーセンテージは、各区分における不登校生徒数に対する割合

(注4)複数回答のため、人数の合計は不登校生徒数と合わない。また、割合の合計は100%を超える。

(2 - 6) 不登校状態が継続している理由 神奈川県

平成20年度

区分	具体例	人数	割合
いじめ	いじめを受けているため登校できない。	7	0.3%
いじめを除く他の生徒との関係	クラスに馴染むことができないなどの問題で登校できない。	216	9.0%
教職員との関係	教職員との人間関係で登校できない。	9	0.4%
その他の学校生活上の影響	授業がわからない、試験が嫌いであるなどの上記以外の学校生活上の影響で登校できない。	197	8.2%
あそび・非行	遊ぶためや非行グループに入ったりして登校しない。	349	14.6%
無気力	無気力でなんとなく登校しない。登校しないことへの罪悪感が少なく、迎えにいったり強く催促すると登校するが長続きしない。	922	38.6%
不安など情緒的混乱	登校の意志はあるが身体の不調を訴え登校できない、漠然とした不安を訴え登校しない等、不安を中心とした情緒的な混乱によって登校しない(できない)。	359	15.0%
意図的な拒否	学校に行く意義を認めず、自分の好きな方向を選んで登校しない。	175	7.3%
その他	上記のいずれにも該当しない。	470	19.7%

(注1) 調査対象: 公立高等学校

(注2) 理由の分類は、学校等の客観的な判定(診断)を参考にし、現在又は不登校の状態であった期間のうち、もっとも現在に近い時の状態によって学校が行ったものである。

(注3) 複数回答可とする。

(注4) パーセンテージは、各区分における不登校生徒に対する割合

(注5) 複数回答のため、人数の合計は不登校生徒数と合わない。また、割合の合計は100%を超える。

(2 - 7) 相談・指導等を受けた学校内外の機関等 神奈川県

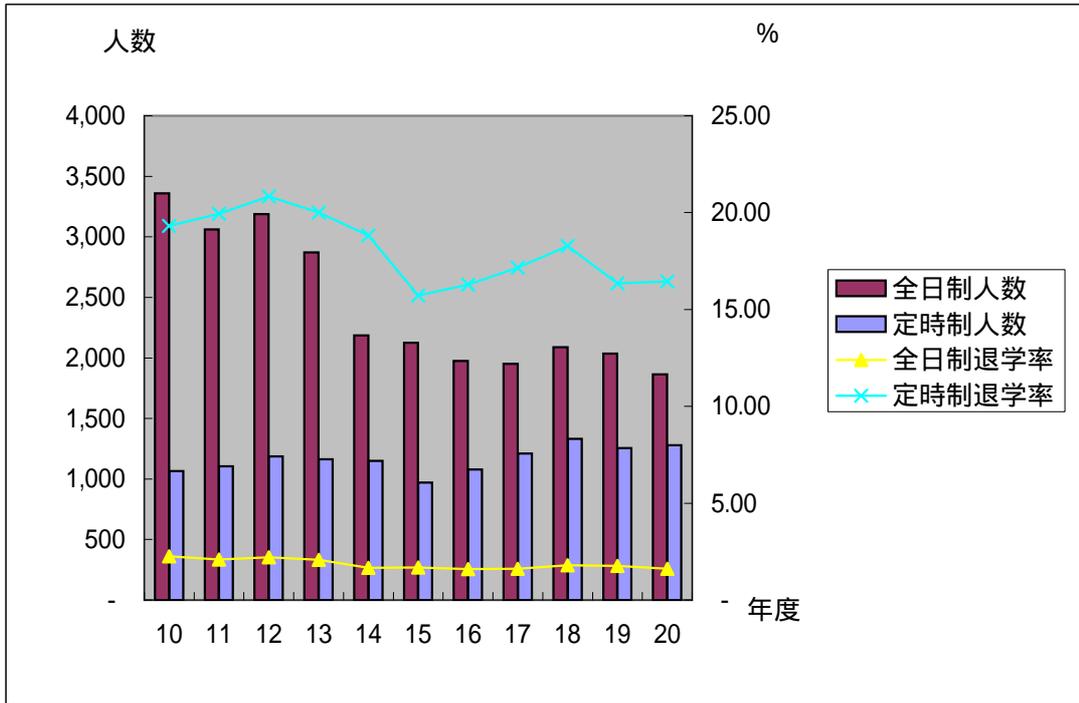
区 分	全日制			定時制	計		
	普通科	専門学科	総合学科		相談、指導等を受けた人数 (A)	不登校児童生徒数における Aの割合	
学校外	教育支援センター (適応指導教室)	5	1	0	2	8	0.3%
	教育委員会及び教育センター等教育委員会所管の機関(を除く)	12	1	1	0	14	0.6%
	児童相談所, 福祉事務所	7	6	1	7	21	0.9%
	保健所, 精神保健福祉センター	0	0	0	1	1	0.0%
	病院, 診療所	106	20	10	11	147	6.2%
	民間団体, 民間施設	1	1	0	1	3	0.1%
	上記以外の機関等	10	4	0	0	14	0.6%
	上記 ~ の機関等での 相談・指導を受けた人数	131	33	12	20	196	8.2%
	不明	194	27	122	253	596	24.9%
学校内	養護教諭による専門的な 指導を受けた人数	219	38	21	96	374	15.7%
	スクールカウンセラー, 相談員等による専門的な 相談を受けた人数	175	37	20	47	279	11.7%
	上記、による 相談・指導を受けた人数	310	58	29	130	527	22.1%

(注1) ~ 、 、 については複数回答、 、 、 は実数。

(注2)「不明」とは、学校外の機関等で相談・指導を受けているかどうか把握していない不登校生徒。

(3 - 1) 中途退学者数及び中途退学率の推移 神奈川県

平成20年度



	全日制		定時制	
	人数	中途退学率	人数	中途退学率
平成10年度	3,360	2.27	1,066	19.32
平成11年度	3,061	2.09	1,104	19.95
平成12年度	3,188	2.21	1,187	20.83
平成13年度	2,871	2.07	1,162	20.00
平成14年度	2,185	1.67	1,150	18.83
平成15年度	2,125	1.67	971	15.72
平成16年度	1,976	1.60	1,078	16.28
平成17年度	1,952	1.62	1,209	17.16
平成18年度	2,089	1.79	1,331	18.28
平成19年度	2,036	1.77	1,255	16.34
平成20年度	1,865	1.61	1,279	16.44

(注) 中途退学率は、平成20年4月1日現在の在籍者数に占める中途退学者数の割合。

(3 - 2) 事由別中途退学者数 神奈川県

事由	全日制		定時制	
	人数(人)	構成比(%)	人数(人)	構成比(%)
学業不振	121	6.5	34	2.7
学校生活・学業不適応	813	43.6	401	31.4
もともと高校生活に熱意がない	307	16.5	182	14.2
授業に興味がない	189	10.1	99	7.7
人間関係がうまく保てない	116	6.2	53	4.1
学校の雰囲気合わない	79	4.2	26	2.0
その他	122	6.5	41	3.2
進路変更	699	37.5	454	35.5
別の高校への入学を希望	161	8.6	42	3.3
専修・各種学校への入学を希望	29	1.6	14	1.1
就職を希望	285	15.3	263	20.6
高卒程度認定試験を受験希望	118	6.3	33	2.6
その他	106	5.7	102	8.0
病気・けが・死亡	67	3.6	33	2.6
経済的理由	17	0.9	48	3.8
家庭の事情	71	3.8	103	8.1
問題行動等	30	1.6	31	2.4
その他の理由	47	2.5	175	13.7
中途退学者数	1,865	100.0	1,279	100.0

(注1) 中途退学者1人につき、主たる理由を一つ選択

(注2) 構成比は、各事由における中途退学者数に対する割合

(3 - 3) 経済的理由の具体的な状況 神奈川県

事由	全日制		定時制	
	人数(人)	構成比(%)	人数(人)	構成比(%)
授業料減免を受けていた者	4	23.5	8	16.7
奨学金の貸与を受けていた者	0	0.0	0	0.0
授業料の滞納があった者	4	23.5	35	72.9
上記のいずれにも該当しない者	9	52.9	5	10.4
経済的理由による中途退学者数	17	100.0	48	100.0

(注1) ~ については複数回答を可とする。

(注2) 構成比は、経済的理由による中途退学者数に対する割合。

(3 - 4) 課程・学科・学年別中途退学者数 神奈川県

	全日制 普通科		全日制 専門学科		全日制 総合学科		定時制		合計	
	中途退学者 数(人)	割合 (%)								
1年生	490	1.7	269	5.4	-	-	523	31.9	1,282	3.7
2年生	412	1.4	164	3.2	-	-	159	12.8	735	2.1
3年生	123	0.5	43	0.9	-	-	109	9.7	275	0.8
4年生	-	-	-	-	-	-	29	3.9	29	3.9
単位制	152	1.6	29	2.0	183	2.6	459	15.1	823	3.9
合計	1,177	1.3	505	3.1	183	2.6	1,279	16.4	3,144	2.5

(注) 中途退学率は、平成20年4月1日現在の在籍者数に占める中途退学者数の割合。

(3-5) 課程・学科・学年別懲戒による退学者数 神奈川県

平成20年度

	全日制普通科	全日制専門学科	全日制総合学科	定時制	合計
	退学者数 (人)	退学者数 (人)	退学者数 (人)	退学者数 (人)	退学者数 (人)
1年	1	1	0	0	2
2年	0	0	0	0	0
3年	0	0	0	0	0
4年	-	-	-	0	0
合計	1	1	0	0	2

(注) 懲戒による退学者とは、平成20年度中に懲戒処分により退学した者をいう。

(3-6) 課程・学科・学年別原級留置者数 神奈川県

	全日制普通科		全日制専門学科		全日制総合学科		定時制		合計	
	原級留置者 (人)	割合 (%)								
1年	124	0.4	49	1.0	0	0.0	121	7.5	294	0.8
2年	102	0.4	35	0.7	0	0.0	80	6.4	217	0.6
3年	18	0.1	10	0.2	0	0.0	28	2.4	56	0.2
4年	-	-	-	-	-	-	25	3.2	25	3.2
合計	244	0.3	94	0.6	0	0.0	254	5.3	592	0.6

(注) 原級留置者とは、平成21年3月末現在で進級又は卒業が認められなかった者をいう。

(3-7) 課程・学科・学年別再入学者数(公立) 神奈川県

	全日制普通科	全日制専門学科	全日制総合学科	定時制	通信制	合計
1年	0	0	0	0	0	0
2年	0	0	0	3	0	3
3年	0	0	0	1	0	1
4年	-	-	-	0	0	0
単位制	3	0	0	7	4	14
合計	3	0	0	11	4	18

(注) 再入学者とは、平成20年度以前に高等学校を退学した者で、退学したときと同一の学校の同一の課程・学科に平成20年度中に入学した者をいう。

(3-8) 編入学者数 神奈川県

	全日制普通科	全日制専門学科	全日制総合学科	定時制	通信制	合計
1年	0	0	0	0	0	0
2年	0	0	0	6	0	6
3年	0	0	0	3	0	3
4年	-	-	-	1	0	1
単位制	8	0	0	20	114	142
合計	8	0	0	30	114	152

(注) 編入学者とは、平成20年度以前に高等学校を退学した者で、いずれかの高等学校に平成20年度中に入学した者の中から、「(3-7) 課程・学科・学年別再入学者数」を除いた者をいう。